

# 指定管理者モニタリング結果

## 特定非営利活動法人ワーカーズコープ

基準番号	モニタリング基準	モニタリング項目	細目番号	モニタリング細目	24年度達成状況	25年度達成状況	26年度達成状況						
①	施設の管理運営を安定して行うことができる実績及び能力があるか	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	1	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない						
			2	資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない						
			3	延長保育利用料金の徴収は適正に執行されているか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない						
			収支計画が適正であること	4	収支計画が適正に執行されているか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない					
			管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	5	業務を実施するにあたり適切な人員配置や育成がなされているか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない					
			職員の管理体制が適正であること	6	業務を行う上で、適切な意思決定や確認の方法がとられているか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない					
			施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	7	業務の一括委託が行われていないか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない					
	「施設の管理運営を安定して行うことができる実績及び能力があるか」に関するコメント	24年度	小口現金の口座や帳簿類、領収書綴り等は適正に管理されている。帳簿等も実績報告書の総括表の項目に概ね合致した管理となっているため、内容点検もしやすい。										
25年度		資金管理は適正である。檜原小学児童保育所単独の銀行口座は、現在開設されていないが、今年度中に開設の予定である。延長保育料の管理は適正であり、保護者から終了時間の確認をとっている。年度途中で職員の変更があり、保護者や児童に不安を与えた。今後このようなことのないよう、厳格な職員配置計画の執行を望む。他の法人と比べ勤務時間が長い傾向がある。法人の考え方もあるが、職員の体調等の管理も徹底してほしい。											
26年度		指定管理料及び延長保育料の管理は適正に行われている。											
②	施設の公共性・公平性・公正性の担保が図られているか	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	8	開館日数、開館時間は守られていたか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない						
			9	施設の公共性、公平性、公正性について継続性が保たれているか	適正である 適正でない	適正である 適正でない	適正である 適正でない						
	「施設の公共性・公平性・公正性の担保が図られているか」に関するコメント	24年度	日誌には細かな出来事まで詳細に記載されている。文書は法人としての規程により適正に管理されている。										
25年度		日報、月報等は適正に記載されており、文書等の管理・保存も適切である。											
26年度		業務日誌や月報等は適正に記載されており、文書の管理・保存も適切である。											
③	施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が優れているか	利用者の満足度を高めるための方策が講じられていること	10	利用者満足度調査の結果をもとに具体的なサービス水準の向上を図っているか	(A)	B	C	A	(B)	C	A	(B)	C
			11	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか	(A)	B	C	A	(B)	C	A	(B)	C
			12	利用時間の延長など具体的なサービス向上が図られたか	(A)	B	C	A	(B)	C	A	(B)	C
			13	施設の維持管理が良好な状態に維持され、施設のサービス向上が図られたか	A	(B)	C	A	(B)	C	A	(B)	C
			14	事業計画書に基づく情報の公開、広報が行われているか	(A)	B	C	A	(B)	C	A	(B)	C
	「施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が優れているか」に関するコメント	24年度	保護者満足度調査の結果は概ね良好であり、苦情はほとんど無い。まだ完成していないが、ホームページの作成に取り組み積極的な情報公開に向けて準備している。										
25年度		苦情は少ないが、保護者からの相談事を整理し、適正に管理している。ホームページは学童保育所単独でなく事業本部で一括して広報している。											
26年度		利用者満足度調査での意見等を真摯に受け止め、改善に努めている。											
④	施設の効率的な管理運営が行われ、経費の縮減を図る方策が優れているか	経費の縮減が図られた、又は考慮されていること	15	経費を軽減するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか	A	(B)	C	A	(B)	C	A	(B)	C
			24年度	裏紙やお菓子の空き箱等を工作やお絵描き等、日常活動に積極的に使用し、経費節減に努めている。									
			25年度	ごみの分別、お菓子の箱を利用したおもちゃ作り等節約に努め、子どもが少ないときには1部屋に集めて節電を図るなどの取り組みを行っている。									
	「施設の効率的な管理運営が行われ、経費の縮減を図る方策が優れているか」に関するコメント	26年度	積極的に節電・節水等に取り組んでいる。										

基準番号	モニタリング基準	モニタリング項目	細目番号	モニタリング細目	24年度達成状況			25年度達成状況			26年度達成状況		
					A	B	C	A	B	C	A	B	C
⑤	事業の達成目標と実施方針に基づいて事業が行われたか	地域との協働や連携が図られ、又は配慮されていること	16	地域の住民や関係団体等との連携や協働が図られたか	(A)	B	C	A	(B)	C	A	(B)	C
		資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	17	「環境にやさしい八王子市役所エコアクションプラン」と同等の環境に配慮した管理運営が行われているか	A	(B)	C	A	(B)	C	A	(B)	C
		事業計画をきちんと立てておりノウハウを活用している	18	事業計画に基づいた行事は行われているか	A	(B)	C	A	(B)	C	(A)	B	C
	「事業の達成目標と実施方針に基づいて事業が行われたか」に関するコメント	24年度	町会、青少年や学校等と積極的にかかわっている。また、法人が力を入れている地域懇談会の充実に努め、地域への浸透を図っている。										
	25年度	学校との連絡体制は十分に取れており、東日本大震災の際に学童の所在確認を速やかに行い、大雪の際には合同で除雪作業を行うなど、連携を図っている。											
	26年度	年度途中の職員変更が数件あったが、その後の運営については、事業本部も積極的に関わり、環境改善や行事等の運営に成果を上げている。											
⑥	個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	個人情報の取扱いが適切であること	19	個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか	適正である	適正でない	適正である	適正でない	適正である	適正でない	適正である	適正でない	
		緊急(防火、防犯等)対応等危機管理体制がとられていること	20	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか	適正である	適正でない	適正である	適正でない	適正である	適正でない	適正である	適正でない	
			21	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。または、適正に行えるよう体制が整っているか	適正である	適正でない	適正である	適正でない	適正である	適正でない			
	「個人情報保護管理及び危機管理が図られているか」に関するコメント	24年度	個人情報の管理は適正に行われている。危機管理体制についてもマニュアルが完備され、職員への周知徹底が図られている。										
	25年度	危機管理マニュアルは備えられているが、事故が起こった際に職員一人ひとりがきちんと理解し、適切に行動できるかが大切である。研修や緊急時の対応方法を共有すること等により、事業者と施設職員の一層の理解を深める取り組みを望む。											
	26年度	事故処理に不十分な対応があったが、それを教訓にして緊急時の対応等について確認が行われている。今後についても有事には適切な対応が取れるよう継続した取り組みをお願いしたい。											

## 【総合評価】

### 《24年度》

協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。

小規模な施設や学校外の施設、重度の障害児が在籍する施設等、様々な条件の施設の管理運営を行っているが、それぞれ臨機応変に適正な対応がとられており、安定している。

上柚木小・長沼・中山小・城山学童保育所は25年度が指定期間の最終年度であるが、今までの実績を活かした安定した管理運営を期待する。

### 《25年度》

保育現場は日常の保育や帳票類の整理など事業の運営・管理は適切に行われている。また、学校とも良い関係を保っている。

法人本部の学童保育所への関わりを密にし、過度の職員配置の変更を抑え組織体制の安定を図り、保育の一層の充実に努めて欲しい。

危機管理体制についてももう一度見直し、全ての職員が不測の事態、事故に適切に対応できるような体制を構築することを期待する。

### 《26年度》

協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されている。

年度途中の職員の変更が数件あったが、定着している職員により保育の継続も概ね確保できている。

平成27年度は、元八王子東小学童保育所及び由井かたくら学童保育所は協定期間の最終年度であるが、引き続き安定した管理運営に努めることを期待する。

平成24年度	S	(A)	B	C	D
平成25年度	S	A	B	(C)	D
平成26年度	S	A	(B)	C	D